

2018年3月12日

健康経営優良法人 2018 認定取得について

イビデン株式会社（本社：岐阜県大垣市、代表取締役社長：青木武志、以下イビデン）と、当社グループ会社のタック株式会社（本社：岐阜県大垣市、代表取締役社長：浅井元雄）、イビデンエンジニアリング株式会社（本社：岐阜県大垣市、代表取締役社長：山内英俊）及びイビデン物産株式会社（本社：岐阜県本巣市、代表取締役社長：匂坂克巳）は、このたび社員の健康管理を経営的な視点で捉え実践している企業として経済産業省及び日本健康会議から「健康経営優良法人 2018」として認定を受けましたのでお知らせします。

イビデンとタック株式会社は大規模法人部門の認定、イビデンエンジニアリング株式会社とイビデン物産株式会社は中小規模法人部門での認定となります。

1. 健康経営優良法人 2018 について

健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。健康経営優良法人の認定にあたっては、①経営理念（経営者の自覚）、②組織体制、③制度・施策実行、④評価・改善、⑤法令遵守・リスクマネジメントという観点を評価し認定します。



2. イビデングループの取り組み

(1) 基本方針

イビデングループでは、2013年度から2017年度の5ヶ年計画で「Next Health105プラン」を推進し社員の健康増進に取り組んでいます。

★Next Health105プラン

《活動理念》

- ① 健康は「自らが守る」ことが基本であり、会社はそれをサポートする
- ② 「社員の健康水準」・「企業の健康度」は企業の発展性や社会貢献のバロメーター
- ③ 健康寿命を延ばす
- ④ 生活習慣病を克服する

(2) 主な取組みとその成果

取組みをその目的に合わせ健康づくり（維持向上）と健康管理（改善）に分け、活動の主体を明確化しました。各事業場、健康保険組合、会社の代表者が集まり衛生部会を組織し、目標の達成に向けた活動を展開しました。運動習慣者を増やすため、社内運動会でイベントを行い、食堂においては健康食フェアを開催し、社員の健康意識の向上に努めました。喫煙率の低下のため、健康管理推進センターの保健師が中心となり禁煙ラリーを実施しています。また、メンタルヘルス不調による休職者を発生させないよう、一人ひとりが自分の心や身体のスレス度合いをチェックできる“スレスチェックシステム”の活用を推進しています。早期発見・対応のため産業医による勉強会や、階層別研修にて事例集を用いて啓発も行っています。“スレスチェックシステム”の入力結果に基づき、産業医による組織分析、問題点の抽出と経営層への提言を行っています。

項目	管理指標	2013年度	2016年度
運動習慣者の増加	30分以上 2回/週	14.1%	16.5%
喫煙率の低下	喫煙率	35.2%	32.7%
スレス対処能力の向上	メンタル不調者発生率	1.3%	0.9%

以上

【問い合わせ先】

イビデン株式会社
経営企画本部 人事・総務部 人事グループ
連絡先：0584-81-8029

【関連情報】

経済産業省ニュースリリース

http://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/kenkoukeiei_yuryouhouzin.html

日本健康会議 HP

<http://kenkokaigi.jp/>